令和 5 年度 (2023 年度) 学生便覧の訂正について

対象:2023年入学 子ども教育開発専修

2023 年入学 社会科教育専修(小)·(中)

2023 年入学 英語教育専修(小)·(中)

訂正事項:

- ①「授業科目表」の区分、科目番号、単位数の変更 (子ども)
- ②「履修基準表」の専修専門科目の必修・選択の単位数(子ども)、(注8)の記載内容(全体)
- ③「現代的・地域的教育課題に関する科目」の科目の備考欄記載(社)
- 4 「各教科の指導法」の科目名の訂正(全体)
- ⑤「専修専門科目の履修方法」の必修選択科目の訂正(子ども)(英語)
- ※ 詳細は次ページ以降に記載していますので、対象となる学生は、 よく確認すること。

①-B 子ども教育開発専修

分 野	科目番号	授業科目	単 位	分 野	科目番号	授業科目	単 位
共通	子301 子302 子303 子401 子402	子ども教育開発演習 I 子ども教育開発演習 II 授業デザイン演習 卒業研究 I 卒業研究 I	2 2 2 2 2	と教育 地域と	子213-1 子213-2 子214 子307 子203 子215 子217	保育学基礎研究A 保育学基礎研究B 子ども教育開発特講B 幼稚園教育基礎実践 子どものからだと動き 子ども学フィールドワーク アートと教育	1 1 2 2 2 2 2
				教育実践をつなぐ	子218	子ども教育開発特講C	2
	教職203	学習心理学	2				
	子221	子どもの発達と教育・学校制度	1				
	子202	教育と法	2	専 攻	学共101	理解と表現の基礎的スキル	2
_	子203	子どものからだと動き	2	共	学共102	子どもの世界・学びの世界	2
子ども	子224	子どもと生活のなかのことば	1	通 科	学共103	体験 子どもの世界・学びの世界	2
もの	子205	子どもと社会	2	目	学共211	心理学研究法概説	2
文	子206	学校経営と学校図書館	2				
化	子207	学校図書館メディアの構成	2				
	子208	学習指導と学校図書館	2				
生 活 世	子209	読書と豊かな人間性	2				
界	子210	子ども教育開発特講A	2				
	子304	情報メディアの活用	2				
	子306	子ども読書論	2				
		幼児理解					
	教職332	児童心理学	2				
	教職201	近徳教育の理論と実践B(教諭)	2				
	教職234 教職351	幼稚園教育課程の編成方法	2				
	教職351 教職352	幼児の教育方法	1				
幼 児	教職352	健康	2				
の	教職251	人間関係	2				
発達と教育	教職251	環境	2				
と 数	教職252	言葉	2				
育	教職354	表現IA	2				
	教職356	表現ⅡA	2				
	教職357	表現 II B	2				
	子211	子どもと自然体験活動	2				
	子212-1	乳幼児教育学A	1				
	子212-2	乳幼児教育学B	1				

2. 履修基準表

2. 限沙型	該当ペー	ジ	P6~7	P31~32	P33~34	P35	P36~37	P38~40		11~76(各專	厚修別に記載	載)	
	5	科目	共	学部	共通		コース共通		専修 (専攻共	専門 通含む)			-
専	修	н п	共通教育等(注7) (注7)	教育の総 合的理解 (注1)	現代的・ 地域的教育課題に 関する科目(注5)	小学校 教 科	各教科の 指導法	教職実践 に関する 科目 (注2)	必修	選択	自 由 科 目 (注4)	卒 業 研 究	卒 業 要 件 (注7) (注8)
	学校教育	教育実践学 専 修	20	21	5	20	20	10	15	9	0	4	124
	専 攻	子ども教育 開 発 専 修	20	21	5	20	20	11	14	9	0	4	124
		国 語 教 育 専 修	20	21	5	14	20	10	22	8	0	4	124
		社会科教育 専 修	20	21	7	14	20	10	10	12	6	4	124
		数 学 教 育 専 修	22	21	5	14	20	10	10	9	9	4	124
小 学 校 教育コース	i	理 科 教 育 専 修	20	21	5	14	20	10	16	10	4	4	124
教育コース	教科教育	音 楽 教 育 専 修	20	21	5	14	20	10	19	11	0	4	124
	専 攻	美術教育専修	20	21	5	14	22	10	11	12	5	4	124
		保 健 体 育 専 修	20	21	5	14	20	10	22	6	2	4	124
		技 術 教 育 専 修	22	21	5	14	20	10	16	4	8	4	124
		生活科学教育専修	20	21	5	14	20	10	20	6	4	4	124
		英 語 教 育 専 修	20	21	5	14	20	10	17	13	0	4	124
		国 語 教 育 専 修	20	21	5	_	8	10	20	22	14	4	124
		社会科教育 専 修	20	21	7	_	8	10	26	12	16	4	124
		数 学 教 育 専 修	22	21	5	-	8	10	22	6	26	4	124
		理 科 教 育 専 修	20	21	5	_	8	10	20	28	8	4	124
	教科教育	音 楽 教 育 専 修	20	21	5	_	8	10	30	10	16	4	124
教育コース	. 専 攻	美術教育専修	20	21	5	_	8	10	11	22	23	4	124
		保健体育専修	20	21	5	_	8	10	27	11	18	4	124
		技術教育専 修	22	21	5	_	8	10	20	22	12	4	124
		生活科学教育専修	20	21	5	_	8	10	26	12	18	4	124
		英語教育專修	20	21	5	_	8	10	27	25	4	4	124
特 別 支 援 教育コース	特別支援 教育専攻	特別支援教育専修(小)	20	21	5	10	20	** 9	28	7	0	4	124
秋月コー人	(注3)	特別支援教 育専修(中)	20	21	5	_	8	** 9	28	* 29	0	4	124

(注1)教育の総合的理解(21)=教育の基礎的理解に関する科目(10)+道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目(11)

(注2)教職実践に関する科目 (10) = 教職体験 I (1) + 教職体験 I (1) + 介護等体験指導(1) + 学校教育実践研究(1) + 教育実習(4) + 教職実践演習(2)

※子ども教育開発専修においては、教職体験Ⅱの代わりに、子ども学フィールドワーク(2)を履修し、教育実践に関する科目を11単位履修すること。

※特別支援教育専修においては、教職体験Ⅱの代わりに、インクルーシブ教育フィールドワーク(1)を履修すること。

※教職実践演習の一部クラスでは、教職実践研究(自由科目)の履修を前提としているので、注意すること。

(注3)特別支援教育専攻中学校選修の*は、特別支援教育専修の提供する選択科目の他に、1教科の中学校一種免許状取得に必要な『教科に関する専門的事項』の科目20単位以上を含むこと。

**は、介護等体験指導(1)を省く。

(注4)自由科目は、共通教育等科目又は専門教育科目から履修することができる。

(注5)現代的・地域的教育課題に関する科目においては、「地域志向教育科目」を1科目以上履修すること。

(注6)共通教育等科目のうち健康運動系科目の「運動・スポーツ科学演習」については、1種目のみ履修可能(複数種目の履修は不可)。

(注7)共通教育等科目の単位数は、共通教育等科目の外国語において『1つの外国語』を選択した場合の必要な単位数が記載されている。外国語において『2つの外国語』を選択した場合、共通教育等科目の必要な単位数は2単位加算されるので注意すること。また、結果として、卒業要件の単位数も2単位加算されるので、併せて注意すること。

※共通教育等科目の必修科目や履修方法の詳細はP6~7を参照して下さい。

(注8) 入学前又は在学中に他大学や大学以外の施設等で修得し本学の科目として認定された単位、及び本学の遠隔授業にて修得した単位についてはそれぞれ6 0単位を上限として卒業単位に含めることができる。

(2) 現代的・地域的教育課題に関する科目

免許法施行規則に 定める科目区分等	左記 科目番号	出に対応する開設授業科目 科 目 名	必修 選択 の別	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容	備考
大学が独自に設定する科目	教共113	新聞活用実践講座	選必	2	2-0	1~4		学校教育現場に新聞を活用する NIEの取り組みや新聞の特長、役割 を学び、情報活用能力を養う。併せ て、ワークショップ形式で、子どもた ちの言語活動の充実や思考力、判 断力、表現力等を培う新聞の可能 性や活用法を学ぶ	
	教共215	離島・へき地教育概論	選必	2	2-0	2~4	前	離島・へき地の学校教育の現状と 課題を概観する	_
地域	教共216	子どもと多言語・多文化教育	選必	2	2-0	2~3	前	学校教育における外国人および 日本語を母語としない児童生徒の 現状と課題、その指導方法につい て学ぶ。	
志向	教共120	環境科学概論	選必	2	2-0	1~4	後	身近な自然環境について, 科学 的視点から概説する。	_
教育科目	教共121	琉球・沖縄史を学びあう	選必	2	2-0	1~4	前	琉球・沖縄史を巡る諸問題について学びあう。	※社会科教育専修は専修 専門必修科目
※地域志 向教育科 目の7科目	教共123	沖縄の環境と社会	選必	2	2-0	1~4	後	沖縄の環境問題と沖縄社会との 関連について、哲学、社会学、政治 学、地理学等の視角から考察する 方法を学ぶ。	
から1科目以上選択	教共119	沖縄生活文化論	選必	2	2-0	1~4	後	沖縄の生活文化について、食生活を中心にその現状を踏まえながら、生活課題について考察する	_
	英教389	小学校英語演習 I	選必	2	2-0	3~4	前	外国語活動及び教科外国語を担当する際に必要となる基本的な指導法や指導技術について学ぶ	※教育実践学 専修は専修単位、 小コース英語・ 教育専修は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	技181	ものづくり概論	選必	2	2-0	1~2		普通教育におけるものづくり教育 の役割とその理論的背景, 具体的 な授業実践例等を紹介するととも に, 製作活動を通して, ものづくり活 動の教育的有用性を検証していく	
	教共122	平和教育学概論	選必	2	2-0	1~4		沖縄戦、軍事基地を巡る諸問題 について概観し、平和教育の目標・ 方法について考察する。	
	教共601	小学校プログラミング教育概論 I	選必	1	1-0	2~4		プログラミングに関する基礎的な技能を身につけるとともに、児童にプログラミング的思考を育む実践的な授業を考案できるようになる。	
	教共602	小学校プログラミング教育概論 Ⅱ	選必	1	1-0	2~4		Iを受講済の学生が指導補助者と して参加することにより、児童にプロ グラミング的思考を育む実践的な授 業力を伸ばす	I を受講済み であること。

(4)各教科の指導法

- ・小学校教育コースは、「各教科の指導法」(小学校)について履修すること。
- ・中学校教育コースは、当該専修の「各教科の指導法」(中学校)について履修すること。

免許法施行規則に	左記に対	対応する開設授業科目		選択別	単	週	受講			
定める科目区分等	科目番号	科 目 名	小 コース	中 コース	位数	時間	年次	学 期	授 業 内 容	備考
各教科の指導法 (小学校)	国402	初等国語科教育法	必	自	2	2-0	2~3	前・後	小学校を中心に、中学校との接続 を見通した教科「国語」の目標、内 容、方法等についての基礎的講義	
	社390	初等社会科教育法	必	自	2	2-0	2~3	前・後	小学校社会科教育の目標、内容、 方法等に関する具体的講述	
	教数355	初等算数科教育法	必	自	2	2-0	2~3	前・後	小学校算数科教育の目標、内容、 方法等に関する具体的講述	
	理390	初等理科教育法	必	自	2	2-0	2~3	前・後	小学校理科教育の目標、内容、方 法等に関する具体的講述	理科教育専修・ 中コースは選択
	教共302	初等生活科教育法	必	自	2	2-0	2~3	前・後	小学校生活科教育の目標、内容、 方法研究の成果に基づいた具体的 な授業実践の検証を通して生活科 の在り方について学ぶ	
	音365	音楽科教育法(小·中)	必	自	2	2-0	2~3	前・後	小学校及び中学校音楽科教育の目標、内容、方法等に関する具体的講述と実践	音楽教育専修・ 中コースは必修
	美251	図工科教育法(小・中)	必	自	2	2-0	2~3	前・後	図工科教育及び美術科教育の目標、内容、方法等についての具体的 講述と実践	美術教育専修・ 中コースは必修
	体361	初等体育科教育法	必	自	2	1-2	2~3	前・後	小学校体育科教育の目標、内容、 方法等に関する具体的講述	体育教育専修・ 中コースは選択
	家392	家庭科教育法(小・中)	必	自	2	2-0	2~3	前・後	小学校及び中学校家庭科教育の目標、内容、方法等に関する具体的講述と実践	生活科学教育 専修・中コース は必修
	英教602	初等外国語教育法	必	自	2	2-0	2~3	前・後	かと 美成 小学校外国語教育の目標、内容、 方法等に関する具体的講述と実践	英語教育専修・中コースは選択
・各教科の指導法 (中学校)	国403	国語科教育法A	自	必	2	2-0	2~3	前又は後	学習指導要領を踏まえた授業構想 を学ぶ	国語教育専修
(中子仪)	国404	国語科教育法B	自	必	2	2-0	2~3	前又は後	具体的実践例をもとに授業を構想する	
	国405	国語科教育法C	自	必	2	2-0	2~3	前又は後	模擬授業と省察を繰り返し体験的 に学ぶ	
	国407	国語教育論Ⅱ	必	必	2	2-0	2~3	前又は後	模擬授業と省察を繰り返し体験的 に学ぶ	
	社393	社会科教育法 I	自	必	2	2-0	2	前	社会科教育(公民系)の目標、内容、方法等に関する指導	社会科教育専修
	社394	社会科教育法Ⅱ	自	必	2	2-0	2	後	社会科教育(公民系)の内容とその展開の研究	
	社400	社会科教育法Ⅲ	自	必	2	2-0	2	後	社会科教育(地理歴史系)の目標、内容、方法等に関する指導	
	社401	社会科教育法Ⅳ	自	必	2	2-0	3	前	社会科教育(地理歴史系)の内 容とその展開の研究	
	教数353	数学科教育法A	自	必	2	2-0	2	後	数学教育の目的、内容、方法、歴 史等に関する概説	数学教育専修
	教数354	数学科教育法B	自	必	2	2-0	3	前	数学教育の内容、教材、方法に関する具体的講述	
	教数356	数学科教育法C	自	必	2	2-0	3	前	数学教育の教材、方法、授業に関する実践的講述	
	教数351	数学科教育法D	自	必	2	2-0	3	後	数学教育の目的、内容、方法等の 特定領域に関する考究	
	理391	理科教育法A	選	必	2	2-0	3	前	中・高理科教育の目標、内容、方 法等に関する総論	理科教育専修
	理392	理科教育法B	選	必	2	2-0	3	前又は後	中・高理科教育の教材の活用法や 学習評価等に関する概説及び模擬 授業の実施とその振り返り	
	理393	理科教育法C	選	必	2	2-0	3	前又は後	物理的・地学的内容を中心とした 中・高理科教育の教材の効果的な 活用法等について	
	理495	理科教育法D	選	必	2	2-0	3	前又は後	生物的・化学的内容を中心とした 中・高理科教育の教材の効果的な 活用法等について	

①-B 子ども教育開発専修

必修選 択の別	科目番号	授業科目	単位	週時間	受講 年次	学 期	授業内容	備考
	子215	子ども学フィールドワーク	2	0-2	2	前	多様な学びの文化を、特定の「場=フィールド」を通して考察し、同時代的・創造的な教育プログラムについて実践探求する	※「教職実践に 関する科目」の単 位
	子203	子どものからだと動き	2	2-0	2	後	ー子どもの発育と動作及び運動の発達について考察する	
	子221	子どもの発達と教育・学校 制度	1	1-0	2	3Q	子どもの発達と教育制度・学校制度につい ての概説を行なう	子どもの文化・生 活世界
	子224	子どもと生活のなかのことば	1	1-0	2	4Q	子どもたちがどのように社会生活の見方を 獲得するのかについて日常生活のことばか ら探る	
	教職351	幼稚園教育課程の編成方 法	1	1-0	2~3	前又は後	幼稚園教育課程の意義及び編成方法	幼免科目 幼児の発達と教 育
専	教職352	幼児の教育方法	1	1-0	2~3	前又は後	幼児の教育及び方法の理論と実践	幼免科目 幼児の発達と教 育
修	子301	子ども教育開発演習 I	2	0-2	3	前	子どもの文化・生活世界、幼児の発達と教育、地域と学校をつなぐ教育実践の各領域 にかかわる研究の演習を行う	
必修	子302	子ども教育開発演習Ⅱ	2	0-2	3	後	子どもの文化・生活世界、幼児の発達と教育、地域と学校をつなぐ教育実践の各領域 にかかわる研究の演習を行う	
	子303	授業デザイン演習	2	0-2	3	後	授業デザインの理論を実践に結びつけて学 ぶ	
	子401	卒業研究 I	2	0-4	4	前	子どもの文化・生活世界、幼児の発達と教育、地域と学校をつなぐ教育実践の各領域の教員のもとで卒業研究を行う	教員免許外科目
	子402	卒業研究Ⅱ	2	0-4	4	後	子どもの文化・生活世界、幼児の発達と教育、地域と学校をつなぐ教育実践の各領域の教員のもとで卒業研究を行う	教員免許外科目

必修選 択の別	科目番号	授業科目	単位	週時間	受 講年 次	学 期	授業内容	備考
	教職203	学習心理学	2	2-0	2	後	健常児及び障害児の学習の過程、学習に 関する理論及び学習指導の概説	教免科目 子どもの文化・生 活世界
	₹201	子どもの発達と教育・学校 制度	2	2-0	2	前	→子どもの発達と教育制度・学校制度についての概説を行なう	子どもの文化・生 活世界
	子202	教育と法	2	2-0	2~3	後	学校教育に関する法令や裁判例を読み解 くための基本的な知識を学び、応用する	子どもの文化・生 活世界
	子205	子どもと社会	2	2-0	2	後	子どもの社会的位置づけがどう変化してき たか歴史的かつ国際比較を交えた視点から 考える	子どもの文化・生 活世界
	子206	学校経営と学校図書館	2	2-0	2	前又は後	学校図書館の教育的意義や経営などについて学ぶ	司書教諭資格必 修
	子207	学校図書館メディアの構成	2	2-0	2~3	前又は後		子どもの文化・生 司書教諭資格必 修
	子208	学習指導と学校図書館	2	2-0	2~3	前又は後	学習指導における学校図書館メディアの 活用について学ぶ	子どもの文化・生 司書教諭資格必 修 子どもの文化・生
	子209	読書と豊かな人間性	2	2-0	2~3	前又は後	児童生徒の発達段階に応じた読書教育の 理念と方法について学ぶ	活世界 司書教諭資格必 修
	子212-1	乳幼児教育学A	1	1-0	2	前又は後	幼小連携を視野に入れながら、小学校教育と幼稚園教育との連続性や課題について	子どもの文化・生 幼児の発達と教 育
	子212-2	乳幼児教育学B	1	1-0	2	前又は後	学ぶ。 幼小連携を視野に入れながら、小学校教 さいが最初でいまれながら、小学校教 できるが展開を記述されています。	幼児の発達と教 育
	子304	情報メディアの活用	2	2-0	3~4	前又は後	学ぶ。 学校図書館における多様な情報メディアの 特性と活用法について学ぶ	司書教諭資格必 修 子どもの文化・生
	子306	子ども読書論	2	2-0	3~4	前又は後	子どもと読書を巡る諸問題について考察す る	活世界 子どもの文化・生 活世界
選	教職255	幼児と健康	1	1-0	1~4	前又は後	幼児の心身の発達等において、幼児期は 大人と違った特徴や意義があり、その相違	幼免科目
択	教職256	幼児と人間関係	1	1-0	1~4	前又は後	の指導方法への関連を理解する 愛着理論・関係発達論的な視点を学び、 他者との関係や集団との関係の中で幼児期	幼免科目
	教職257	幼児と環境	1	1-0	1~4	前又は後	の人と関わる力が育つことを理解する 幼児を取り巻く環境とその現代的課題、幼 児と身近な環境との関わりの発達等につい	幼免科目
	教職258	幼児と言葉	1	1-0	1~4	前又は後	て学ぶ 言葉の意義と機能について理解し、乳幼 児期から言葉を育て、言葉に対する感覚を 開かい言葉を含むできませない。	幼免科目
	教職259	幼児と表現	1	1-0	1~4	前又は後	豊かにする実践的知識を身につける 幼児の表現、表現の発達とその要因、幼 児の感性や創造性を豊かにする多様な遊び なり、アスト	幼免科目
	教職201	児童心理学	2	2-0	2	後	などについて実践的に学ぶ 健常児及び障害児の児童期における発達 過程、性格形成等の諸問題の概説	教免科目 幼児の発達と教 育
	教職332	幼児理解	2	2-0	3	前	乳幼児における発達過程、性格形成等の諸 問題の概説	幼免科目 幼児の発達と教
	教職351	幼稚園教育課程の 編成方法	1	1-0	<u>2~3</u>	前又は後	幼稚園教育課程の意義及び編成方法	育 幼免科目 幼児の発達と教 育
	教職352	幼児の教育方法	1	1-0	<u>2~3</u>	前又は後	幼児の教育及び方法の理論と実践	サ 幼兔科目 幼児の発達と教 育
	教職353	健康	2	2-0	2~4	前又は後	幼稚園における保育内容の一領域である「健康」のねらい・内容を理解し実践のあり方	幼免科目 幼児の発達と教 育
	教職251	人間関係	2	2-0	2~4	前又は後	を習得する 幼稚園における保育内容の一領域である 「人間関係」のねらい・内容を理解し実践の まれまな習得せる	9 幼免科目 幼児の発達と教 育
	教職252	環境	2	2-0	2~4	前又は後	あり方を習得する 幼稚園における保育内容の一領域である 「環境」のねらい・内容を理解し実践のあり方 を習得する	9 幼免科目 幼児の発達と教 育
	教職253	言葉	2	2-0	2~4	前又は後		幼免科目 幼児の発達と教 育

必修選 択の別	科目番号	授業科目	単位	週時間	受講年次	学 期	授業內容	備考
	教職354	表現IA	2	2-0	2~4	前又は後	幼稚園における保育内容の一領域である 「表現」のねらい。内容を理解し実践のあり 方を習得する	幼免科目 幼児の発達と教 育
	教職356	表現 II A	2	2-0	3~4	前又は後	幼稚園における保育内容の一領域である 「表現」のねらい・内容を理解し実践のあり方 を習得する	幼免科目 幼児の発達と教 育
	教職357	表現ⅡB	2	2-0	3~4	前又は後	幼稚園における保育内容の一領域である 「表現」のねらい・内容を理解し実践のあり方 を習得する	幼免科目 幼児の発達と教 育
	子211	子どもと自然体験活動	2	2-0	2~3	後	幼児期の子ども達への自然体験活動について、実践的に学ぶ。	幼児の発達と教 育
	子213-1	保育学基礎研究A	1	1-0	2~3	前又は後	これから求められる幼保一元化の流れに 対応するため 児童福祉施設としての保育 所保育の役割の基礎を学ぶ	幼児の発達と教 育
選	子213-2	保育学基礎研究B	1	1-0	2~3	前又は後	これから求められる幼保一元化の流れに 対応するため 児童福祉施設としての保育 所保育の役割の基礎を学ぶ	幼児の発達と教 育
択	子307	幼稚園教育基礎実践	2	2-0	3	前又は後	幼稚園実践を経験しながら、指導案・省 察・子ども理解の基礎を習得する	幼児の発達と教 育
	子203	子どものからだと動き	2	2-0	2	後	子どもの発育と動作及び運動の発達について考察する	地域と学校をつなぐ教育実践
	子217	アートと教育	2	2-0	2~3	後	アートの創造的行為によって、新たな教育 空間を創出する試みを探る	地域と学校をつ なぐ教育実践
	子210	子ども教育開発特講A	2	2-0	2~4	前又は後	子どもの文化・生活世界にかかわる諸問題 について探究する	子どもの文化・生 活世界
	子214	子ども教育開発特講B	2	2-0	2~4	前又は後	幼児の発達と教育にかかわる諸問題について探究する	幼児の発達と教 育
	子218	子ども教育開発特講C	2	2-0	2~4	前又は後	地域と学校をつなぐ教育実践にかかわる 諸問題について探究する	地域と学校をつなぐ教育実践

① 英語教育専修

必修選	択の別	到日本日	拉 米 幻 口	単	`m n+: 88	受講	쓰스 #미	松 华 古 安	
小コ	中コ	科目番号	授業科目	位	週時間	年次	学 期	授業内容	
		英教101	基礎演習	1	0-2	1	前	ノートのとり方、情報検索・整理法、論理構成法及 びレポート作成法を学ぶ	教員免許外科目
		英教121	英文法演習	2	1-1	1	前又は後	英文法と英作文を相互補完的に学習する	
		英教129	英米文化概論 I	2	2-0	1	後	イギリス・アメリカ文学の基礎知識を作品を通じて通 覧し、英米文化に対する理解を深める。	
		英教171	英語研究 I	2	2-0	2	前又は後	英語学/言語学の基礎を中心に学ぶ	
必		英教201	異文化理解	2	1-1	1~2	前又は後	多様な文化背景を持つ英文の講読や、英語による コミュニケーション活動を通じてその文化についての 理解を深める	
修		英教111	リーディング	2	0-2	2	前又は後	様々な分野の比較的長い英語の論考、エッセイを 速読して大意を理解する訓練をする	
		英教221	ライティング	2	0-2	2	前又は後	グローバル及びローカルな問題を扱ったエッセイ の書き方を訓練する	
	必	英教231	オーラルコミュニケーション	2	0-2	2	前又は後	日常的な場面において、英語によるコミュニケー ション活動が適切に行えるよう訓練する	
	修	英教311	アカデミックプレゼンテーション	2	2-0	3~4	前又は後	様々な学問分野において、英語による効果的なプレゼンテーションの方法を学ぶ	
		英教243	英米文化概論Ⅱ	2	2-0	2	後	イギリスの代表的作家の主要作品の鑑賞を通してイ ギリス文学を歴史的に概観する。	
		英教244	英米文化概論Ⅲ	2	2-0	3	前	アメリカの代表的作家の主要作品の鑑賞を通してアメリカ文学を歴史的に概観する。	
選		英教271	英語研究Ⅱ	2	2-0	2	前又は後	英語を中心とした言語習得に関わる様々な理論後 概観しながら、母語習得や第二言語習得(外国語教育)についての基礎的知識を学ぶ	
択		英教272	英語研究Ⅲ	2	2-0	2	前又は後	英語を中心とした(異文化)コミュニケーション学/ 社会言語学の基礎を中心に学ぶ	
		英教256	メディアの英語	2	2-0	1~2	前又は後	各種メディアをとおして生きた英語を学び、総合的 英語力の向上を目指す	
必	必	英教500	卒業研究 I	2	0-4	4	前	特定のトピックについて研究する	教員免許外科目
修	修	英教503	卒業研究Ⅱ	2	0-4	4	後	特定のトピックについて研究する	教員免許外科目
		英教115	英語資格試験演習	2	0-2	3	前又は後	客観的な英語能力の指標となるTOEFLおよび TOEICの試験内容について、学習方略を含めた問 題演習を行う	教員免許外科目
		英教395	英語学習論 I	2	2-0	2~4	前又は後	外国語としての英語学習を心理的手法を用いて概 観し、その研究方法と理論を学ぶ	
		英教396	英語学習論Ⅱ	2	2-0	2~4	前又は後	外国語としての英語学習を社会文化理論を用いて 精査し、その研究について学ぶ	
選	選	英教321	英語スピーチ	2	0-2	3~4	前又は後	パブリック・スピーキングの理論を学び、英語のスピーチを実践することによって、論理的に話す能力と建設的な批判能力を養う	
択	択	英教322	英語ディベート	2	0-2	3~4	前又は後	賛否両論ある特定の社会問題などについて英語 で討論し、論理的思考能力や判断力、表現力を養 成する	
		英教383	英語の異文化間コミュニケーション	2	2-0	3~4	前又は後	異文化が接触したときの言語現象や非言語活動、 および文化摩擦現象をコミュニケーションの基礎理 論を通して学ぶ	
		英教386	英語コミュニケーションの多様性	2	2-0	3~4	前又は後	国際語としてのえいごについて、音声・文法・語彙などの多様性を概観し、「世界諸英語(World Englishes)」の状況やその文化的背景について学ぶ	
					•				

必修選	択の別			単		受講			
小コ	中コ	科目番号	授業科目	位	週時間	年次	学 期	授業内容	
	現代地域	英教389	小学校英語演習 I	2	2-0	3~4	前	外国語活動及び教科外国語を担当する際に必要 となる基本的な指導法や指導技術について学ぶ	小学校教科の専門 性を高める科目
	自由	英教390	小学校英語演習Ⅱ	2	1-1	3~4	後	小学校英語演習 I を踏まえて、外国語活動及び教科外国語を担当する際に必要となる指導技術や教材開発について、模擬授業を通して学ぶ	小学校教科の専門 性を高める科目
		英教473	英語圏の言語政策と言語権	2	2-0	3~4	前又は後	英語が公用語又は実質的な公用語として機能している国・地域における多言語社会の機能を学び、少数言語話者の言語圏を保障した言語政策・言語計画を考察する	
		英教384	コミュニケーションと文化	2	2-0	3~4	前又は後	英語を中心に、日常的なコミュニケーション事象を 分析し、ことばと人、社会、文化との関連性について 学ぶ	
		英教360	英米文化研究 I	2	2-0	2~4	前又は後	英米文学・文化の様々なテーマについて学び、文学と文化を理解するための基礎的な技術と知識を習得する。	
		英教361	英米文化研究Ⅱ	2	2-0	2~4		英米文学・文化を分析・解釈するための基礎的な方法について学ぶ。	
		英教362	英米文化研究Ⅲ	2	2-0	2~4	前又は後	英米文学・文化を批評するための理論について専 門的なアプローチを学ぶ。	
		英教363	英米文化研究IV	2	2-0	2~4	前又は後	英米文学・文化について、自律した分析や解釈をす るための理解を深める。	
選		英教363	英米文化研究V	2	2-0	2~4	前又は後	英米文学・文化について、先行研究を踏まえた専門 的な議論の構築の方法や学術論文の書き方につい で学ぶ	
<u> </u>		英教375	英語の意味解釈	2	1-1	2~4	前•後	で学ぶ。 英語の意味について理論的・体系的に研究する	
択	選	英教377	英語の音声構造	2	1-1	2~4	前•後	英語の音声と音韻構造を理論的・体系的に研究す	
	択	英教379	英語の文構造	2	1-1	2~4	前•後	英語の文や句の構造を理論的・体系的に研究する	
	υ·	英教385	談話とコミュニケーション	2	0-2	2~4	前又は後	英語などの自然会話の連鎖組織や書き言葉の構造を考察し、コミュニケーション行為の仕組みと社会性を探求する	
		英教396	英語評価法演習	2	0-2	3~4	後	テスト理論の基礎を学んだ上で、パフォーマンステ ストを含むテスト作成の演習を行う	
		英教410	異文化実地研修A	2	0-2	1~4	前•後	英語圏諸国の大学において行われるサマースクールや短期セミナー等に参加し、その国の言語・歴史・文化等に関する科目を履修するとともに、異文化理解を深める	教員免許外科目
		英教420	異文化実地研修B	2	0-2	1~4	前•後	海外協定校での集中講義やセミナーへの参加、エクスカーションや各国の学生との交流を通して、コミュニケーション能力の向上と異文化理解の深化を図る	
		英教474	日英語比較研究	2	2-0	3~4	前	日本語と英語を比較研究し、それぞれの特徴及び 共通性を研究する	I
		英教493	特定言語研究	2	2-0	3 ∼ 4	前	英語を含めた特定の言語の特定分野について、 フィールドワークなどを通して研究する	教員免許外科目
		英教304	英語科教材研究	2	2-0	3~4	前又は後	小学校・中学校の英語教材研究及び授業づくりについて研究する。	
		英教305	英語科実践研究	2	2-0	3~4	前又は後	模擬授業などを通して英語の授業力を高める。	

英語科学教育専修提供の課程共通科目

小学校10教科専門科目

必修選	択の別	科目番号	授業科目	単	週時間	受講	学 押	授業内容	
小コ	中コ	件日留万	1文 未 付 日	位	旭时间	年次	子 朔	攻 未 的 谷	
選必	自	英教601	外国語	2	2-0	2~3		小学校外国語(英語)に関する基礎的な知識・技能 を身につける。	

英語教育専修の提供する教職科目(教科の指導法に関する科目)

必修選	択の別	科目番号	授業科目	単	週時間	受講	学 期	授業内容	
小コ	中コ	作日留万	1文 未 行 日	位	四时间	年次	子 朔	坟 未 內 谷	
必	自	英教602	初等外国語教育法	2	2-0	2~3	前·後	小学校外国語教育の理論と実践を学ぶ	
		英教291	英語科教育法A	2	2-0	2	後	英語科教育の理論と実践を学ぶ	
選	必	英教391	英語科教育法B	2	2-0	3	前	英語科教育の理論と実践を学ぶ	
択	修	英教392	英語科教育法C	2	2-0	3	後	英語科教育の理論と実践を学ぶ	
3/ <		英教393	英語科教育法D	2	2-0	4	前	英語科教育の理論と実践を学ぶ	